



ねんせい かたしな にっこうしゅうがくりょこう 6年生片品日光修学旅行



7月5日から6日の1泊2日で、片品日光修学旅行に行ってきました。「最強な6年生から広がる輪～みんなて団結・自然（歴史）を感じ笑顔で盛り上げ全力6年～」というスローガンのもと、普段体験できない経験をたくさんしました。片品村では沢登りや大根の収穫、魚つかみ、肝試しをし、大自然のなかでのびのびと活動しました。2日目は日光東照宮に行きました。ガイドさんの話を聞いて歴史を学びました。お土産を買うのも楽しい時間でした。スローガンの通り、笑顔の絶えない2日間となりました。



私はこの修学旅行でたくさんのお話を学びました。準備のときから、しおりに書く内容を自分で考えたり、友達と協力して役割分担したりできました。当日は、グループで協力しながら行動したり自分たちで臨機応変に考えながら行動したりする力が身につきました。また、お世話になる方に元気よくあいさつをすることができました。時間が限られている中で、すばやく行動もできました。団結することは本当に大事なことだし、自分たちで考える楽しさを学びました。これからもここで学んだ力を生かしていきたいです。そして、全力でやることの楽しさも学んだので、何事にも全力で取り組もうと思えました。

6年1組

学校で修学旅行の準備が始まってから、やるべきことが多くてとてもバタバタで「このままで大丈夫かな？」と不安や心配がありました。でも、心配だから何度も何度も見直して、忘れ物もないように工夫して「きっと大丈夫！」と思うことができました。そのおかげで1日目も2日目も、スローガン通り全力で楽しむことができたし、笑顔で盛り上げることも、団結することもできました。だから私は、この修学旅行を通して、当日全力で楽しむためには、しっかりと準備をすることが大切だと学ぶことができました。これからは日常でも1つ1つの準備をしっかりと頑張っていきたいです。

6年1組

僕は、修学旅行で班の人や同じ部屋の人と話したり遊んだりして、たくさん笑うことが出来ました。最初は、ライフキーパーになりたかったけど、なれず、セレモニーになって「あーあ」と思ってしまうことがありました。しかし、しおり作りなどを通して段々楽しくなっていく、学校に帰ってきた頃には、「セレモニーでよかった！」と思うことが出来ました。セレモニーになったからこそ味わえる喜びを感じました。僕の仕事である、入村式と退村式では緊張もあったけど、仲間と協力して行うことが出来ました。この2日間の間で、スローガンを僕の力でだけではなく、皆の力があつたからこそ達成することが出来たと思います。最強な6年生に向けて一歩近づけたと思います。これからは最強な6年生に向けて一歩一歩、歩いていきたいです。

6年2組

今回の修学旅行では家族の有り難みを感じました。1日目の夜、先生にお家の人からの手紙をもらった時、最初はビックリしました。その後、手紙を読んだ時、いつもガミガミ言われているけれど、私のことをこんなふうに思ってくれたんだと分かり、感動しました。（涙が出てしまったぐらい）改めて今回の修学旅行では親のありがたみをはじめ、たくさんのお話を知れました。7月5、6日に体験したことを糧に上飯田小学校をより良くしていきたいです。（上小だけでなく自分も最強の6年生として成長できるように今回の体験を忘れないようにします！あの楽しかった二日間を忘れないように…）

6年2組